

俵山・深川みずゞ学園小中一貫カリキュラム【道徳】 <全体概要>

- ・日本国憲法
- ・教育基本法
- ・学校教育法
- ・学習指導要領
- ・山口県教育振興基本計画
- ・平成31年度長門市教育施策方針
- ・長門市いじめ防止等対策基本方針

- ・俵山・深川みずゞ学園構想
- ・時代や社会の要請
- ・児童生徒の実態
- ・保護者や地域の願い
- ・教師の願い

第2期長門市教育振興基本計画—教育の基本理念と基本目標
生涯を通じて自らを磨き、ともに高め、「知」をたくむ
 子どもたちの安心・安全を確保するとともに、質の高い教育環境を整備します。
 子どもたちの個性を大切にしながら知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」をはぐくみます。
 社会全体で、生涯学習の理念に基づく取組を推進します。

本市における小中連携の基本方針
 「生きる力」を育成する視点で小学校と中学校のカリキュラムを調整し、一貫した計画的・継続的な教育を行う。
 コミュニティ・スクールを基盤とした「みずゞ学園」の推進・充実を図る。

本市における道徳教育の基本方針
 子どもの発達段階に応じた豊かな心の育成
 金子みずゞさんのまなざしと感性を大切に「心の教育」

俵山・深川みずゞ学園における道徳科の小中連携方針と具体的内容

- 指導と評価の共有——問題解決的な学習や体験的な学習などの指導方法の工夫や、評価にあたっての見取り方法や記述作成の考え方について共有し、児童生徒のよさを認め励ます指導と評価の一体化を図る。
- 重点項目の設定——【善悪の判断(自主)、自律、自由と責任】・【思いやり】・【生命の尊さ】を共通の重点項目とし、すべての学年で当該内容項目に関わる学習を各学年2時間以上配当する。
- 教科書別冊の道徳ノートの活用——毎時間の学習の記録はもとより、各学期の終わりには巻末の「道徳の学習で学んだこと」(小学校)、「心に残っている授業の記録」(中学校)にそれぞれ記入することを通して、児童生徒自身に9年間を通じた心の成長実感促す。

重点内容項目(上段:小・下段:中)	校種	小学校				中学校			金子みずゞさんの関連詩		
		低学年	中学年	高学年	中学校						
【善悪の判断、自律、自由と責任】 【自主、自律、自由と責任】	学年段階	低学年		中学年	高学年			中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・おかし裏庭のできごと(中1) ・犬 		
	内容	よいことと悪いことの区別をし、よいと思うことを進んで行うこと。		正しいと判断したことは、自信をもって行うこと。	自由を大切に、自律的に判断し、責任のある行動をすること。自律の精神を重んじ、自主的に考え、判断し、誠実に実行してその結果に責任をもつこと。						
	学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年		2年	3年
	主題名	よいこととわるいこと	よいこととわるいこと	思い切って	きっぱりことわる	自由と責任	自由と責任	自立心、自律性		誠実に責任をもつ	責任ある判断
	教材名	なにを して いるのかな	ぼんたど かんた	あこがれの人	さち子のえがお	ぼくたちの夏休み自由研究	ほんとうのことだけど……	この人生の主人公		ジョイス	リクエスト
	主題名	だめなことは だめだよ	しては いけない こと	やっぱり、やめよう	正しい勇気を	ほんとうの自由	自由の難しさ	自律的な行動と責任		自らを律し、誠実に実行する	自己の行為の責任
	教材名	にんじんばたけで	わりこみ	たからさがし	遠足の朝	うばわれた自由	自由行動	裏庭のできごと		小さなこと	ピヨ子
主題名	ゆうきを 出して	正しいと 思うことを	正しいと考えたことを	正しいと思ったことは自信をもって			誠実に責任をもつこと	責任ある行動	道徳的自覚に支えられた生き方		
教材名	やめるよ	ある 日の くつばこで	ダブルブックング	よわむし太郎			ネット将棋	お前のカワウソがさびしがっているぞ	カントとルソー		
【親切、思いやり】 【思いやり、感謝】	学年段階	低学年		中学年	高学年			中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・こだまでしょうか 月明かりで見送った夜汽車(中3) ・だるまおくり ・転校生 ・ばあやのお話 ・つもった雪 		
	内容	身近にいる人に温かい心で接し、親切にすること。		相手のことを思いやり、進んで親切にすること。	誰に対しても思いやりの心を持ち、相手の立場に立って親切にすること。			思いやりの心をもって人と接するとともに、家族などの支えや多くの人々の善意により日々の生活や現在の自分があることに感謝し、進んでそれに応え、人間愛の精神を深めること。			
	学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年		2年	3年
	主題名	しんせつは いい きもち	やさしく できた	思いやりをもって	ボランティアとは	相手のための親切	思いやりの心	心のあたたかさ		感謝の心	人と人とのつながり
	教材名	はしの うえの おおかみ	ありがとうって 言われたよ	おじいちゃんとの楽しみ	ええことするのは、ええもんや!	やさしいユウちゃん	心づかいと思いやり	夜のくだもの屋		ありガトオヨ	原稿用紙
	主題名	しんせつに する こと	あたたかい 心	相手を思いやる心	ほんとうの親切	温かな思い	深い思いやり	温かい思いやり		思いやりの心	思いやりの心
	教材名	学校の かえりみち	くりの み	バスの中で	心と心のあくしゅ	くずれ落ちただんボール箱	最後のおくり物	地下鉄で		最後の年越しそば	月明かりで見送った夜汽車
主題名	やさしい ところ	だれにでも やさしく	思いやりの心	思いやる心			思いやりと感謝	心のあたたかさ	心の通い合い		
教材名	花の かんむり	ぐみの木と 小鳥	いちばんうれしいこと	三つのつつみ			旗	地図のある手紙	ある元旦のこと		
【生命の尊さ】 【生命の尊さ】	学年段階	低学年		中学年	高学年			中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・お魚 燃え盛る炎(中2) ・土 燃え盛る炎(中2) ・大漁 ・土と草 天使の舞い降りた朝(中2) ・木 ・この道 		
	内容	生きることのすばらしさを知り、生命を大切にすること。		生命の尊さを知り、生命あるものを大切にすること。	生命が多くの生命のつながりの中にあるかけがえのないものであることを理解し、生命を尊重すること。			生命の尊さについて、その連続性や有限性なども含めて理解し、かけがえのない生命を尊重すること。			
	学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年		2年	3年
	主題名	かがやけ いのち	生きて いる	新しい命	いのちは「時間」	限りある命	せいいつぱい生きる	生命の神秘と尊厳		生きることの意味	生命の尊さ
	教材名	うまれたての いのち	大きく なったね	赤ちゃんもごはん食べてるよね	あなたの時間にいのちをふきこめば	「命」	命のアサガオ	あなたはすごい力で生まれてきた		燃え盛る炎	誰かのために
	主題名	いのちって なあに	たいせつな いのち	命が生まれ育つこと	すべての命をたいせつに	生命の重み	生命のつながり	命あるものをいとおしむ		生きるということ	生命倫理を巡る葛藤
	教材名	わたしが おねえさんよ	やくそく	お父さんからの手紙	ヒキガエルとロバ	命の種を植えたい 一輪方洪庵一	その思いを受けついで	曙号の死		天使の舞い降りた朝	ドナー
主題名	どうぶつの いのち	生きて いるって すばらしい	たいせつな命	生命のそんげん	えがおの力	つながる生命	かけがえのない生命	命の選択	生命尊重の念		
教材名	ハムスターの 赤ちゃん	生きて いるから	助かった命	かわいそうなぞう	「太陽のようなえがお」が命をつなぐ	創志くんと子牛	語りかける目	看取りの医者	高砂丸とポトマック川のこと		

※教材の典拠・小学校はすべて「小学校道徳 生きる力」(日本文芸出版)、中学校はすべて「中学生の道徳」(廣済堂あかづき)

児童会・生徒会・学級活動
 ○道徳の授業で学んだことを積極的に発信・共有し、日頃から道徳の意識を高められるよう工夫する。
 ・校舎内や教室内に道徳の授業に関する掲示や展示を行う道徳コーナーの設置

学校
 ○小中学校の道徳科の授業に関する情報の共有をはじめ、児童会や生徒会、家庭、地域との連携を密にして道徳教育の充実を図る。
 ・学校教育研究大会を通じた情報の共有
 ・小中合同の研究協議会や研修会の実施
 ・小中における道徳公開授業の実施
 ・道徳通信の定期的な作成・発行
 ・図書館や校舎内の展示等、環境の整備、充実
 ・ICT環境の整備、充実

家庭・地域
 ○学校、家庭、地域三者の交流を密にして情報の共有化を図り、相互理解を深め、協力体制を整える。
 ・学校公開日、授業参観、保護者会
 ・学校・学級だより、道徳通信の作成・発行
 ・地域協育ネットを活用したゲストティーチャーの招聘